

平成31年 第5回教育委員会 会議録

日 時	平成31年4月23日（火） 午前9時30分～午前10時10分
場 所	向日市役所 第7会議室
出席委員	永野教育長、白幡委員、松本委員、流石委員
事 務 局	教育部長、生涯学習課長、学校教育課担当課長、学校教育課主幹3名、文化財調査事務所長、教育総務課副課長兼教育総務係長、教育総務課主査
議 題	委員会諸報告
傍 聴 者	なし
教育長	開会宣言
教育長	本日はまず、委員会諸報告として「臨時代理について」報告願う。
事務局	平成31年度向日市社会教育委員の委嘱について、教育長に対する事務委任規則第5条の規定により、臨時代理を行ったので報告する。 学校教育関係の委員について、平成31年4月1日に校長会から向日市立第3向陽小学校校長及び向日市立寺戸中学校校長の推薦があったため、同日付で委嘱したものである。 【質疑等なし】
教育長	教育長に対する事務委任規則第5条の規定により、承認を求める。 （全員挙手）
教育長	全員挙手により、承認された。 次に、「平成31年度小中学校の主な新規事業等について」報告を願う。
事務局	—平成31年度小中学校の主な新規事業等について— 学校指導体制の充実を図るため、引き続き通級指導教室担当教員（寺戸中学校を除く）、向陽小学校及び各中学校のスクールカウンセラー、各小中学校の学校図書館支援員及び向日市特別支援教育支援員を配置している。 さらに、京都府における新規事業を説明する。 平成31年度不登校児童生徒支援拠点整備事業として、スクールカウンセラーを第3向陽小学校、スクールソーシャルワーカーと心の居場所サポーターである学生を寺戸中学校にそれぞれ拠点校として配置した。配置期間は1年である。 次に、小学校英語専科教員の配置について、新規に第6向陽小学校を拠

	点に教員を配置し、第2向陽小学校の兼務をする。そのため、第6向陽小学校と第2向陽小学校では同じ教員から英語専科として外国語活動の指導及び評価を受ける。 次に、リーディングスキルテストを活用した論理的思考力の育成推進校について、平成31年度から32年度の2年間の指定で児童生徒の読解力を図るためにテストを行い、児童生徒の読解力を研究し、今後につなげていく。京都府では西ノ岡中学校と福知山市の学校の2校が指定を受けている。 次に、未来の担い手育成プログラム研究校について、平成31年度から33年度までの3年間の指定で寺戸中学校が研修校として京都大学の研究所と連携し、課題をもらい、その解決策を考え、プレゼンテーションを作る事業である。 次に、ユニバーサルデザインの視点に立った教育について、第6向陽小学校は府学力向上システム開発校の指定を受けた乙訓では唯一の研究校であり、今年度は2年目になる。 【質疑等】
委員	第6向陽小学校の小学校英語専科教員の配置について、ここで配置される専門教員とはどのような資格の者なのか。
事務局	小学校の教員ではあるが、中学校と高等学校の英語教員免許を持った者である。
委員	何人いるのか。
事務局	1人である。
委員	この教員が第6向陽小学校の英語教育の何%ぐらいを教えるのか。
事務局	全部である。3・4年生の15時間の授業、5・6年生の50時間の外国語活動をその英語専科教員が全て見る。また第2向陽小学校も同じように見る。
委員	1週間に何コマあるのか。
事務局	2校でおよそ22から23コマくらいである。
委員	1校で1週間に10コマ。1日に2回くらい授業をするのか。

事務局	もう少しある。4から5コマの時もある。
委員	西ノ岡中学校におけるリーディングスキルテストの活用について、このテストを実施する時間はあるということか。
事務局	実施時間はある。
委員	例えば、50分かかるテストか、あるいは10分程度で済むテストなのか。またどのようなテストであるのか。
事務局	パソコンの画面に出る内容を読み取り、選択肢から答えを入力するものである。正答数、または回答にかかる時間によってその児童生徒の読解力を測るものとなっている。大体50分かかっている。
委員	カリキュラム上、このテストを行うために授業時数が1コマ減ることか。
事務局	1コマ減る。そのための時間になる。
委員	テストの実施によって1コマ減った分は調整できるのか。
事務局	調整できる。予備時数があるため、総授業時数は足りる計画をしている。
委員	このテストは1年に何回実施する計画となっているのか。
事務局	1年間に1回である。そのテストの問題は、文章、グラフや表などがあり、国語、数学や理科等の授業改善に活かすものとなっている。
委員	その結果を活用するということだが、その理由は何か。
事務局	どの部分が読み取れない等の結果を受けて、今後の授業をどのように展開すれば児童生徒にとって良い授業になるのかを研究している。
委員	寺戸中学校における平成31・32・33年度「未来の担い手育成プログラム研究校」について、3年間継続して研究するということは、同じ学年の同じクラスが継続して取り組むものなのか。
事務局	クラスは変わる。
事務局	学校全体で取り組むものであるが、中学校2年生の時に研究成果を発表

	する機会があるため、2年生が中心となる事業である。 この事業は、コミュニケーションスキル、コミュニケーション能力や意欲を高めながら児童生徒の学力や生きる力をつけるものであり、非認知能力に特化した事業である。
委員	研究校に指定された学校で発表会をするのか。
事務局	「きょうと明日へのチャレンジコンテスト」という発表する場があるが、一般公募等をしているため、研究校に指定された学校のみではなく、他の学校も希望すればそのコンテストに参加できる。
委員	年に1回、成果発表するコンテストがあるということか。
事務局	年に1回ある。
委員	西ノ岡中学校におけるリーディングスキルテストについて、他の学力テストのように昨年と比べてどれくらい読解力が伸びたかという点を個別指導に活かすのか。それとも全体の授業を良くするために活かすのか。
事務局	7種類の問題を解くが、児童生徒の読解力によって問題が変わるため、全く同じ問題でその児童生徒の成長を測るのは難しい。 解答後、個人の偏差値や学校全体の結果がパソコン上に出る。また、学校側にもその結果が来るため、偏差値からその児童生徒の成長は見られる。
委員	個々で問題が違うとはどういうことか。
事務局	7種類の問題があるが、1種類につき1問ではない。その児童生徒の回答速度によって問題数が違う。
委員	答え方の違いにより次に出題される問題が違うということか。
事務局	そのように聞いている。教員が受験をしてから、6月に児童生徒に向けて実施する計画である。
委員	第3向陽小学校と寺戸中学校の不登校児童生徒支援拠点整備事業について、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置しているが、その理由は何か。
事務局	昨年度は、第3向陽小学校での不登校児童生徒がかなり増えている状況

	であったため、スクールカウンセラーを配置している。 同様の理由により、寺戸中学校ではスクールソーシャルワーカーを配置している。
委員	議会で勝山中学校と向陽小学校の不登校児童生徒が多いという話であったが、最近はどこで学校で増えているのか。
事務局	第3向陽小学校で急激に増えている。
委員	第3向陽小学校と第4向陽小学校における小中連携音楽5・6年とは、どのような音楽を目指しているのか。
事務局	音楽研究をするのではなく、寺戸中学校に配置の音楽教員が第3向陽小学校と第4向陽小学校5・6年生に特化して音楽指導するものである。
委員	西ノ岡中学校が拠点となっている共同学校事務室とは、どのような内容なのか。
事務局	各学校に事務職員が1人いるが、その学校での事務処理をするだけでなく、他の学校でも行っている事務を例えば共有の事務作業なら1人の事務職員が行うことで業務の活性化を図っていく。 今回は西ノ岡中学校、第2向陽小学校と第6向陽小学校の共同学校事務室の設置に向けた研究を行う。
委員	西ノ岡中学校、第2向陽小学校と第6向陽小学校にいる事務職員3人で事務の共同化を行うということか。
事務局	それでは事務の仕事に研究が上乗せされ、負担が軽減できないため、京都府から事務職員1人配置いただいている。またその職員は西ノ岡中学校に配置している。
委員	心の相談サポーターと心の居場所サポーターの違いは何か。
事務局	心の相談サポーターは、向日市で雇用している学生であり、心の居場所サポーターとは京都府での事業の学生であり西ノ岡中学校に配置されている。どちらも生徒の支援をするものであるが、支出元が違う。
教育長	閉会宣言

平成31年第5回教育委員会

平成31年4月23日(火)

午前9時30分から

向日市役所 第7会議室

1 開 会

2 議 案

(1) 委員会諸報告

- ・臨時代理について
- ・平成31年度小中学校の主な新規事業等について

3 閉 会

諸報告資料

臨時代理について

平成31年4月23日
教 育 委 員 会

社会教育委員の委嘱について、教育長に対する事務委任規則（昭和31年教育委員会規則第4号）第5条の規定により、平成31年4月1日に臨時代理を行いましたので報告します。

向日市社会教育委員名簿

任期 平成31年4月 1日から
平成32年3月31日まで

	氏 名	区 分	略 歴	備 考
1	平 野 律 子	学校教育	第3向陽小学校校長	新任
2	竹 林 広 司	学校教育	寺戸中学校校長	新任
3	植 田 恭 司	社会教育	第2向陽小学校「習字」外部講師 寺戸公民館「書道クラブ」講師	
4	梅 田 一 美	社会教育	公民館「バレエ」「ストレッチ」講師 スポーツ推進委員	
5	河 村 弘 美	社会教育	元上植野社会体育振興会会長 サッカースポーツ少年団指導者	
6	中 本 進	社会教育	元京都府教育委員会総括社会教育主事 元府立学校校長	
7	高 畑 幸 子	家庭教育	元PTA連絡協議会会長	
8	安 田 かおり	家庭教育	元西ノ岡中学校PTA会長 西ノ岡中学校図書ボランティア	
9	永 井 恵 子	学識経験	元小学校校長 人権擁護委員	
10	横 田 幸 雄	学識経験	元小学校校長 人権擁護委員	
11	築 山 剛	公募	市民公募	
12	吉 岡 美 保	公募	市民公募	

※3～12の各委員については、平成31年3月26日提出議案第4号議決済

平成31年度 小中学校の主な新規事業等について

平成31年4月23日
学校教育課指導係

今年度、京都府教育委員会または、市の新規事業の指定等の主な内容は以下のとおりです。

なお、学校指導体制の充実を図るため、通級指導教室担当教員（寺戸を除く）、向陽小及び各中学校のSC、各小中学校の学校図書館支援員及び向日市特別支援教育支援員は、継続配置しています。

学校名	事業・内容等		年次	公開日等
向陽 小学校	府配置 (府配置) (府配置)	学び・生活アドバイザー 週27h (事務の共同化に向けた研究) (小中連携英語5・6年)	1/1 1/1 1/1	
第2向陽 小学校	(府配置) (府配置) 市配置	(小学校英語専科) (共同学校事務室) *心の相談サポーター	1/1 1/1 1/1	
第3向陽 小学校	府配置 府配置 局指定 (府配置) (府配置) 市配置	・平成31年度「不登校児童生徒支援拠点整備事業」事業 新規 SCの配置 週4h35週+80h ・事務の共同化に向けた研究 事務加配拠点校（向陽） ・OASIS校 (小学校英語専科) (小中連携音楽5・6年) *心の相談サポーター	1/1 1/1 1/1 1/1 1/1	
第4向陽 小学校	府配置 府配置 局指定 (府配置) 市配置	・小学校英語専科教員の配置（3向） ・特別支援教育充実事業 講師の配置 週27h ・OASIS校 (小中連携音楽5・6年) *心の相談サポーター	1/1 1/1 1/1 1/1 1/1	
第5向陽 小学校	府配置 局指定 (府配置) 市配置	・特別支援教育充実事業 講師の配置 週27h ・OASIS校 (小中連携英語5・6年) *心の相談サポーター	1/1 1/1 1/1 1/1	
第6向陽 小学校	府学力向上シ ステム開発校 府配置 府配置 (府配置) 市配置	「ユニバーサルデザインの視点に立った教育～6向小スタンダードの形成～」 ・小学校英語専科教員の配置 新規 （2向） ・スクール・サポート・スタッフの配置 週20h (共同学校事務室) *心の相談サポーター	2/2 1/1 1/1 1/1 1/1	公開授業 11月7日 (木)
勝山 中学校	府配置 府指定 市配置	・スクールソーシャルワーカーの配置 拠点校 週8h35週+110h ・学校と地域が連携した取組を通じて、生徒の学習意欲・学力向上を図る。 ＜土曜活用＞ *心の相談サポーター	1/1 1/1 1/1	
西ノ岡 中学校	府指定 府配置 府配置 府配置	平成31・32年度「リーディングスキルテストを活用した論理的思考力の育成推進校」 新規 ・京都式チーム学校「共同学校事務室」拠点校 事務の配置 新規 （2向・6向） ・英語教育改善プラン推進事業研修協力校 担当教員の配置 新規 ・心の居場所サポーター	1/2 1/1 1/1 1/1	
寺戸 中学校	府指定 府配置 府指定 市配置	・平成31・32・33年度「未来の担い手育成プログラム研究校」 新規 ・平成31年度「不登校児童生徒支援拠点整備事業」事業 新規 SSWの配置 週4h35週 ・立命館大学との連携協力校＜教職員大学研修校＞講師の配置 *心の相談サポーター	1/3 1/1 2/2 1/1	

() は、兼務先の学校です。